障害者雇用分科会における2026年度の年度目標（案）

労働政策審議会障害者雇用分科会	
第139回（R8.6.22）	資料２－３

年度目標項目	2025年度の年度目標	2025年度の年度実績	2026年度の年度目標（案）		データの出所
ハローワークにおける障害者の就職件数	115,609件以上	115,178件	115,609件以上	**目標設定の基本的な考え方**：前年度実績以上として設定 2026年度目標設定の考え方：2025年度において就職件数が目標にわずかに届かなかったことを踏まえ、2025年度の目標値の達成を目指し、2025年度目標と同じ目標を設定 **目標（案）**：2024年度実績以上 【過去３か年の実績】2023年度実績110,756件、2024年度実績115,609件、2025年度実績115,178件	職業安定業務統計
【障害者雇用率関係】 ①障害者の雇用率達成企業割合 ②障害者雇用ゼロ企業のうち、新たに障害者を雇用した企業の割合	①45.9%以上 ②15.2%以上（※） ※障害者雇用ゼロ企業（2025年６月１日時点）のうち、新たに障害者を雇用した企業（2026年６月１日時点）の割合	①調査中（2026年6月1日時点） ②調査中（2026年6月1日時点）	①43.5%以上 ②15.2%以上（※） ※障害者雇用ゼロ企業（2026年６月１日時点）のうち、新たに障害者を雇用した企業（2027年６月１日時点）の割合	①**目標設定の基本的な考え方**：目標の前々年度の実績（目標の前年6月1日時点での障害者雇用状況報告の数値）に過去10か年分（法定雇用率の引上げ、除外率の引下げが行われた年を除く。）（※1）の平均伸び率を加除したものを基本とした上で、目標年度以降の法定雇用率の引上げ、除外率の引下げにより見込まれる減少分を除いて設定 **目標（案）**：前々年度の実績（46.0%）に過去10か年の平均伸び率（＋1.6pt）を加えた上で、2026年7月の法定雇用率引上げにより見込まれる減少分（－4.10pt（※2））を除いて設定 ※1　今般の目標設定においては、2011年、2013年、2018年、2021年、2024年及び2025年を除く2010年から2023年まで分の実績値。 ※2　2026年7月の法定雇用率引上げ（0.2%）と同様の幅で雇用率を引上げた2024年度において、実際に観測された達成企業割合の減少分の実績を使用。 ②**目標設定の基本的な考え方**：直近3か年の実績の平均値以上として設定 **目標（案）**：直近3か年の実績平均が前年度目標を下回るため、前年度と同様 【過去3か年の実績】2022年度実績14.2%、2023年度実績15.3%、2024年度実績14.6%。3か年平均は14.7%	障害者雇用状況報告
【精神・発達障害者雇用サポーター支援実績】 精神・発達障害者雇用サポーターによる就職支援を終了した者のうち、就職した者の割合	75.6%以上	78.2%	精神・発達障害者雇用サポーターによる就職支援を終了した者のうち、就職した者の割合 76.5%以上	**目標設定の基本的な考え方**：直近3か年の実績の平均値以上として設定 目標（案）：2023年度から2025年度までの直近3か年の実績の平均値以上 ※精神・発達障害者雇用サポーターは 2024 年度以降の新官職であるため、2023 年度まで精神・発達障害者の支援を行っていた精神障害者雇用トータルサポーター及び発達障害者雇用トータルサポーターの支援終了者と就職者数を合算して過去の実績を算出し、目標を設定。 【過去3か年実績】2023年度実績73.5%、2024年度実績77.8%、2025年度実績78.2%	精神・発達障害者雇用サポーター支援状況報告